

南魚沼地域の振興に関する基本方針

1 方針策定にあたって

策定 平成30年3月
最終改定 令和8年3月

■策定の趣旨

南魚沼地域振興局では、平成30年1月に本県の最上位の行政計画である「にいがた未来創造プラン」が策定されたことを踏まえ、「南魚沼地域の振興に関する基本方針」（以下「局基本方針」という。）を平成30年3月に策定し、その後、本県が目指す姿の基本理念が変更され、「新潟県総合計画～住んでよし、訪れてよしの新潟県～」として改定されたことを受け、平成31年3月に局基本方針について所要の改定を行いました。

このたび、令和7年3月に新たに「新潟県総合計画」が策定されたことを受け、基本方針の改定を行うこととします。

■対象期間

令和8年度から令和14年度までとします。

2 南魚沼地域を取り巻く現状と課題

■南魚沼の魅力・特徴

南魚沼地域は、首都圏からの玄関口に位置し、美しい自然や豊富な温泉・スキー場に恵まれた地域です。世界有数の豪雪地帯として知られ、雪がもたらす清らかな水が日本一のブランド米「魚沼コシヒカリ」を育み、他にも地酒、織物、八色西瓜やキノコ、魚野川の鮎など、自然条件を活かした多くの産物に恵まれています。

観光面では、首都圏からのアクセスの良さを活かし、これまで多くの人々を迎え入れ魅了してきましたが、冬季入込への依存度が高くなっています。今後は、四季を通して、自然や文化といった雪国ならではの魅力を発信して誘客することで、アフターコロナによる世界的な旅行需要の回復や地方観光への関心の高まりを背景に一層の拡大が見込まれるインバウンド需要を取り込み、地域活性化に繋げていくことも重要であると考えられます。

■止まらない人口減少とその影響

当地域の人口は、出生数の減少等による自然減の拡大と若者の高等教育機関への進学や就業を契機とした転出超過により、引き続き減少が避けられない見通しです。

人口減少や少子高齢化の進展は、労働力人口の減少などによる経済活動の縮小や地域社会の活力の低下をもたらすだけでなく、地域社会の維持が困難になるなど大きな影響を及ぼします。

3 人口減少問題への対応

■問題解決の視点

人口減少に歯止めをかける効果が確実に見込める施策は未だ見出されていませんが、若者が経済的な安定を実感できるための仕事づくりや、若者が住みたい、暮らしたいと思える地域の新たな魅力づくり、環境づくりに加え、世界に類を見ない多雪地域として従来から備える魅力や価値を伝えていくことで、南魚沼への愛着や共感を喚起していくことが問題解決の視点になるものと思われます。

■あらゆる分野での取組を総動員した対応

南魚沼地域振興局は、若者を中心とした人口減少問題に正面から向き合うとともに、地元市町や関係団体と連携・協力し、その解決に向けあらゆる分野での取組を総動員します。

4 南魚沼地域の目指す姿

■基本理念

「住んでよし、訪れてよし、また戻ってきたくなる南魚沼地域」

■将来像

- I 安全に安心して暮らせる、暮らしやすい南魚沼
- II 地域経済が元気で活力のある南魚沼

5 地域振興の方向性

少子高齢化・人口減少が進展する中であって、当地域が有する「強み」を深掘りして活かすことで、総合的な暮らしやすさや魅力を高め、ここに住むことを誇りに思い、これからも住み続けたいと思える地域、国内外の人々が魅力を感じて訪れ、また戻ってきたくなる地域を目指します。

I 安全に安心して暮らせる、暮らしやすい南魚沼 ●…重点的に取り組む施策の方向性

安全に安心して暮らせる地域づくり

自然災害に対し、一段加速した対策を進めるとともに、身近な暮らしの安全を確保し、安全に安心して暮らせる地域を実現する

- 激甚化・頻発化する自然災害から県民の命と暮らしを守る防災・減災対策の推進
- 防災・危機管理体制の強化
- インフラ施設及び公共施設の安全の確保
- 安全で快適な日常生活を実現する社会基盤の整備
- 地域を支える建設産業の振興
- 人と自然が共生する暮らし
- 安全で快適な生活環境の保全
- 災害に強い森林づくりの推進

住民すべてが生き生きと暮らせる地域づくり

安心して子どもを産み育てやすい環境の充実を図るとともに、住み慣れた地域に必要な医療・介護を受けられ、元気で長生きできる社会を実現する

- 子育てを支え、見守る環境づくりの推進
- 健康づくりの推進
- 地域で安心して医療と介護を受けられる体制の整備

II 地域経済が元気で活力のある南魚沼

多様な人や文化が交わる賑わいのある地域づくり

南魚沼の地域資源を活かした魅力ある観光地づくりと発信を進めるとともに、首都圏からのアクセスの良さを活かし、国内外の多くの旅行者から選ばれる賑わいのある地域を実現する

- 国内外に通用する魅力ある観光地づくり
- 国内及び外国人観光客の誘致推進
- スポーツ・文化・食の魅力を活かした地域づくり

活力のある地域づくり

住みやすく暮らしやすいまちづくりを進め、「暮らせる・稼げる」又「地域を支える」地域産業の振興を図るとともに、働きやすい環境づくりを促すことにより、若者等が住み続けることができる活力と元気のある地域を実現する

- 魅力ある多様な雇用の場の創出と情報発信によるマッチング強化
- 魅力的で持続可能な生活環境の創出に向けたまちづくり
- 雪と共に暮らす地域づくり
- 農地の集約化・団地化と園芸導入等による農業経営の展開
- 将来プラン等の策定・実践と地域資源の活用等による中山間地域農業の発展
- 地域農業を支える生産基盤の整備と水利施設の機能保全
- 農村環境の保全管理活動の推進
- 森林資源の循環利用を通じた林業の活性化

本方針は、「新潟県総合計画」及び市町が掲げる各種成果指標を基に、適宜状況把握・分析を行い、必要に応じて見直していきます。